

令和3年10月14日

松山河川国道事務所 工務第一課

## 「大学生が小中学生の河川環境調査をサポート」

～重信川の生き物をつかまえて水のきれいさを判定！～

伊予市立伊予小学校、松山市立椿中学校の生徒がおこなう環境学習「生き物による重信川の水質調査」に、地元の大学生のみなさんが協力します。

小学生が川の宝物「水生生物」をザルや網をつかってさがします。身近な川にも魅力的な生き物はあるのか？ 重信川の水はきれいなのか？当日は参加者全員が楽しみながら環境調査に取り組みます。

## ◆伊予市立伊予小学校5年生80名

・令和3年10月21日（木） 14:30～15:30

・予備日：令和3年10月22日（金） 14:00～15:00

## ◆松山市立椿中学校1年生158名

・令和3年10月28日（木） 13:30～14:30

・予備日：なし

## ■実施場所：松山市古川南地先 【中川原橋右岸】（別紙1参照）

## ■今回も愛媛大学環境建設工学科の大学院生・学部生が環境教育に参画します。

※降雨や増水の場合には延期・中止・調査場所を変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染対策の状況により、中止する可能性があります。

## ◇水生生物による水質の簡易調査とは

水生生物は水質汚濁の影響を強く受けることから、それらの生息状況を指標として河川水質を判定することができます。このような取り組みは、子どもや一般の人にもわかりやすく、調査に専門的な機材を要しないことから、誰でも簡単に参加できるという利点があります。さらに、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高める良い機会にもなります。環境省と国土交通省が昭和59年度から行っている全国水生生物調査にもとづき、重信川でも多くの小・中学生の協力により毎年実施し、河川環境の保全と川づくりへの住民参加の促進に役立っています。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト】に該当します。

問い合わせ先：四国地方整備局 松山河川国道事務所 工務第一課

副所長（河川）：藤田 博史（内線：204）

◎ 工務第一課長：松田 康裕（内線：311）

TEL 089-972-0206

FAX 089-972-8105

◎：主な問い合わせ先

## ◆水生生物調査 実施場所

□松山市古川南地先 【中川原橋右岸】



※この地図は国土地理院図（電子国土 Web）に加筆したものである。

### 過去の実施状況

